

ちくしのクリップ

問 秘書広報課

7/17

日本の話芸を堪能

第十七回ちくしの寄席

「第十七回ちくしの寄席」立川 生志“ふるさと応援”落語会が生涯学習センターさんあいホールにて開催され、筑紫野市出身の落語家、立川 生志師匠と柳家 さん光さんの二人が出演しました。

お二人ならではの筑紫野市のエピソードを交えた楽しいトークで幕を開けた今回の寄席では、柳家 さん光さんが一席「お菊の皿」、立川 生志師匠が

滑稽噺(ばなし)「禁酒番屋」と人情噺「紺屋高尾」の二席を披露し、来場した皆さんは話芸を堪能しました。

今回も筑紫野経済同友会の皆さんの厚意により、市内の中学生・高校生16人が招待され、日本の話芸を楽しみました。



一席を披露した、柳家さん光さん



筑紫野市ふるさと親善大使の立川生志師匠

7/28

無病や安全をウリに願う

武蔵寺「瓜封じ」

病気や災いをウリに封じ込める「瓜封じ」が武蔵寺で行われました。

毎年、土用の丑の日に行われる行事。訪れた人は「無病息災」「病魔退散」などの願いを書いた紙をウリに貼り、祈願しました。

病気や災いをお札で封じたウリは地中に埋められ、土に還る頃には厄が消えるとされています。



祈願の後、ウリを瓜埋納処(うりまいのうしよ)に投げ入れる

7/20

故人をしのぶベンチ

メモリアルベンチをリニューアル

天拝山の頂上にある一脚のベンチ。平成23年5月、天拝山を訪れた英国人男性が倒れ、帰らぬ人となりました。故人にゆかりのある場所に設置する「メモリアルベンチ」として、ご家族が設置しています。

老朽化により新しいベンチが設置されました。設置した妻の朝原 直子さんは「訪れる人に大切に思ってもらい彼も喜んでいと思います」と話していました。



新しく天拝山の山頂に設置されたベンチ

7/26

全国での躍動を誓う

筑紫野南中の陸上部が全国大会に出場

筑紫野南中学校陸上競技部が、7月に開催された大会において3種目で標準記録を突破し、全日本中学校陸上競技大会（8月17～20日開催）への出場を決めたことを藤田市長に報告しました。

同部は4×100メートルリレーで、福岡県中学記録を20年ぶりに更新する48秒78を記録。予選では全国2位（7月30日現在）の好タイムで全国大会出場

を決めました。

また、個人では保楊枝 琴乃さん(3年)が200メートルと100メートル、清武 綾乃さん(2年)が100メートルで出場を決めています。

部長を務める保楊枝さんは、出場選手を代表して「日本一になれるよう頑張ります」と抱負を話していました。



筑紫野南中学校陸上部の皆さん



抱負を話す部長の保楊枝 琴乃さん

8/4

健やかな発育を願って

ベビースケールを寄贈

筑紫地区の測量業などを営む人で構成する筑紫地区建設コンサルタンツ協会から、赤ちゃんの体重測定に使用する、ベビースケール4台の寄贈がありました。同協会からはボランティアとして毎年さまざまなものを寄贈いただいています。

いただいたベビースケールは子育て支援課が行う「赤ちゃん訪問」で役立てます。



協会の皆さんから藤田市長に寄贈

7/30

みんなで体を動かす夏休み

筑紫南コミュニティがラジオ体操

夏休み期間、8月6日まで、筑紫南コミュニティ運営協議会主催のラジオ体操が行われました。「子ども会の減少などで、集まって体操できない子たちの受け皿に」という思いで開始して3度目の今年は、筑紫野南中学校の生徒がボランティアとして参加。高齢者も多く集まり、約120人がリズムに合わせて体を動かしました。



午前7時からの体操で、元気な一日の始まり

日 日時・期間
場 場所
対 対象
内 内容
定 定員
料 料金
持 持参物
締 締切
申 申し込み先

問 問い合わせ先

☎ 電話番号

FAX

フ

ァ

ク

ス

番

号

電

子

メ

ー

ル

HP

ホ

ー

ム

ペ

ー